

人権啓発用DVD管理台帳(人権尊重都市たかまつ市民会議)

番号	題名	分野	時間	ジャンル	対象	制作年	内容
1 (DVD)	「えっ！これも人権？－4コマ劇場より－」	10 人権全般	30分	アニメーション	小学～成人	2007	日常生活のふとした出来事などを例にあげ「なるほどこれも人権問題なんだ」とその大切さに気づく4コママンガと実写で分かりやすく構成されています。
2 (DVD)	「ひとみ輝くとき」	2 子ども(いじめ、虐待等)	35分	ドラマ	小学～成人	2008	あなたは、加害者、被害者、観衆・傍観者、それとも仲裁者ですか？それぞれの立場で考え話し合える、いじめ撲滅の感動の作品。
3 (DVD)	「CSR(企業の社会的責任)早分かり」	9 企業問題(パワハラ、採用等)	40分	ドラマ	成人	2004	企業が持続的に発展していくためのキーワードとして注目を集めるのがCSR(企業の社会的責任)。企業だけでなく、ビジネス一人ひとりが認識すべきCSRのポイントをドラマ仕立てで解説する。
4 (DVD)	「同和問題と人権－あなたはどう考えますか－」	1 同和問題	28分	アニメーション	青年～成人	2008	同和問題とは一体どのような問題なのか、どうしてこのような問題が存在し、何故なくなるしないのか。同和問題を正しく理解し、同和問題を解決するためにはどうすればよいのか、このビデオを見ながら、一緒に考えてみませんか。
5 (DVD)	「親愛なる、あなたへ」	10 人権全般	37分	ドラマ	成人	2008	私たちの身の回りに人権に関わる課題が数多くあることから、まず身近な人や出来事に関心をもつことが人権尊重の第一歩であることに気づき、地域を見つめ直す契機として一人一人が地域社会の構成員であることを自覚し、自分の能力や経験を活かすなど主体的な生き方について考える。
6 (DVD)	「見上げた青い空」	2 子ども(いじめ、虐待等)	34分	アニメーション	中学～成人	2008	巧妙かつ残酷ないじめの現実、そして、いじめられる側もいじめられる側も苦しんでいる。「いじめ」の本質を直視していただき、あらためて「いじめ」について考えていただくきっかけになることを企図して作成されました。
7 (DVD)	「プレゼント」	2 子ども(いじめ、虐待等)	17分	アニメーション	小学生	2003	子どもたちに身近な問題であるいじめについて考えてもらうことにより、自分の人権の大切さに気づき、さらに自分と同様に他の人の人権も大切であることに気づいてもらうために作られました。家庭や学校、地域で、人権についての意識を育てるための教材です。
8 (DVD)	「私たちの声が聞こえますか」	10 人権全般	30分	ドラマ	青年～成人	2007	高齢者が急速に進行する中で、施設職員の人権意識を高める必要性・手法等に関する専門家へのインタビューや、人権意識を高める取組として実際に施設内で行われた人権啓発活動の紹介等を、自然に理解されるよう、施設の運営に人権の観点が不可欠であることを強調しています。
9 (DVD)	「未来への虹－ぼくのおじさんは、ハンセン病－」	7 ハンセン病	30分	アニメーション	少年～成人	2005	ハンセン病元患者の平沢保治さんをモデルにして書かれた子ども向けの本「ぼくのおじさんはハンセン病－平沢保治物語－」をもとに、小学校高学年以上の方に見てもらうことを目的として作られたものです。これからの未来を担う子どもたちに、差別の痛みや苦しみ、帰りたいくても帰れないふささへの想い、そして「人権」の大切さを語りかけています。
10 (DVD)	「一人ひとりの心は今！」	1 同和問題 5 障がい者	34分	ドラマ	少年～成人	2002	えせ同和行為に対して怯むことなく、一貫してき然とした態度で拒否し、また、障害者問題を社内で取り組んで行く若い社員たちの姿を描く人権問題啓発ドラマである。
11 (DVD)	ぬくもりの彩	1 同和問題 4 高齢者	36分	ドラマ	中学～成人	2003	突然、障がいを持った高齢者との同居を余儀なくされた家族が、同和地区に住む青年との出会いをきっかけに、それぞれが同和地区に対する差別意識の誤りに気づき、人を思いやる心や家族のぬくもりを取り戻していく「心の変化」を描いた作品です。
12 (DVD)	ハンセン病 今を生きる	7 ハンセン病	49分	ドラマ	少年～成人	2005	ハンセン病は「らい病」と診断された患者が、強制的に隔離されたことから『強い感染力をもった恐ろしい病気・伝染病』という間違った考えが広まり、偏見と差別を大きくしたといわれています。現在では早期発見と適切な治療で、障がいを残すことなく治る病気です。私たちはハンセン病について正しく理解し、差別や偏見をなくしていかなければならないのです。

13 (DVD)	いのち輝くとき	2 子ども(いじめ、虐待等)	30分	ドラマ	青年～成人	2000	最近、深刻な社会問題となっているのが、親による子どもへの虐待です。特に、地域社会から孤立している核家族の親が現代社会や家庭生活の中で様々なストレスを抱え込み、そのはけ口として抵抗できない子どもへの虐待を行っている場合が増えているのではないのでしょうか…!
14 (DVD)	老いを生きる	4 高齢者	35分	ドラマ	成人	2007	誰もが通らなければならない老いの問題を自分のこととして捉え、日常生活の中で高齢者に対するやさしさや思いやりの心が、態度や行動に表れるような人権感覚を身につける作品。
15 (DVD)	パースディ レストラン	1 同和問題	30分	ドラマ	青年～成人	2000	中学3年生の主人公が、父親の死によって始めて自分の両親の離婚原因が部落差別にあったことを知り、部落差別と正面から向き合い乗り越えていこうと決心するまでの姿を描いています。
16 (DVD)	あなたに伝えたいこと	1 同和問題	36分	ドラマ	青年～成人	2014	同和問題について、結婚における差別や身元調査に関する話などから、解決に向けて正しく知ることが重要であることを認識する。 インターネットについて、利便性ととも匿名性に関する誤った理解から差別的な書き込みが行われていることに気づき、対応方法を学ぶ。
17 (DVD)	日常の人権Ⅱ 一気づきから行動へー 外国人の人権・障がい者の人権・部落差別・インターネットでの人権侵害	10 人権全般	23分	ドラマ	成人	2009	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げています。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。人権について、さまざまな角度から考えることができる作品です。
18 (DVD)	自他尊重のコミュニケーションと職場の人権1 ハラスメントの視点から	9 企業問題 (パワハラ、採用等)	23分	ドラマ	成人	2013	働きやすい職場環境をつくるには、社員それぞれがお互いの立場を理解し尊重しあい、適切にコミュニケーションをとっていくことが大切です。この教材は、職場の身近なコミュニケーション不全がハラスメントの問題につながっていくことをドラマ形式でわかりやすく伝え、どうすれば健全な職場環境を育てることができるか皆で考えていくための教材です。
19 (DVD)	自他尊重のコミュニケーションと職場の人権2 相手の立場で考える	9 企業問題 (パワハラ、採用等)	23分	ドラマ	成人	2013	この教材では、職場で体験しがちな身近なエピソードを切り取り、それぞれの異なる立場の登場人物にスポットをあて、お互いを尊重するコミュニケーションの大切さを考えていきます。それぞれのエピソードでは、お互い悪意はないのにコミュニケーションの不全から職場環境が悪化する状況になります。自分も相手も大切にすることをコミュニケーションとはどんなものなのかを考えてみましょう。
20 (DVD)	わたしからはじめる人権 女性の人権編	3 女性	23分	ドラマとドキュメンタリー	成人	2013	日常生活の中で見かける差別を、ドラマパートで取り上げ、続く設問で、視聴者自身の差別意識について問いかけます。そして、ドキュメンタリーパートでは、各テーマ別に、差別された経験のある人々の苦しみや、人としての素晴らしさを伝えていきます。(ワークシート付)
21 (DVD)	わたしからはじめる人権 子どもの人権編	2 子ども(いじめ、虐待等)	17分	ドラマとドキュメンタリー	成人	2013	
22 (DVD)	わたしからはじめる人権 障がいのある人の人権編	5 障がい者	17分	ドラマとドキュメンタリー	成人	2013	
23 (DVD)	悩まずアタック! 脱・いじめスパイラル	2 子ども(いじめ、虐待等)	33分	ドラマ	小学～成人	2014	法務省が主催する全国中学生人権作文コンテストで法務大臣政務官賞を受賞した「いじめのスパイラル」をドラマで映像化。いじめに苦しんでいる女子中学生が、勇気を出して周囲の人々に悩みを告白し、解決の道を探ってもらうことの大切さを伝えた作品。
24 (DVD)	事例で考えるパワハラ解決法 第1巻パワハラと熱血指導	9 企業問題 (パワハラ、採用等)	23分	ドラマ	成人	2009	パワハラにならない部下指導やパワハラ発生時の適切な対応等。事例を通じてパワハラの言動や発生時の対応方法をわかりやすく解説。
25 (DVD)	みんなの情報モラル I アニメーションで学ぶ! ネット社会のルールとマナー	10 人権全般	43分	アニメーション	小4～中学生 高校生 一般	2015	小学生から一般まで幅広い年齢層を対象とした情報モラルのアニメーション教材。スマホやSNSを利用する際の注意事項や危険性について、様々な場面を想定して解説。

26 (DVD)	マタニティハラスメントから考える職場の人権	3 女性	30分	ドラマ	一般	2016	職場におけるマタニティハラスメントの現状と解決策をドラマで解説する作品であり、平成29年1月に施行された「改正男女雇用機会均等法」「改正育児・介護休業法」に対応している。企業において、近年、大きな人権課題の1つとなっている、マタニティハラスメントに主眼をおいたもの。
27 (DVD)	いのちと死の授業 第1巻 難病と闘って気づいたこと～今のこのときのいのちを輝かせるために～	10 人権全般	30分	ドキュメンタリー、ドラマ	小学校高学年以上	2017	「生命の大切さ」「生きることの価値」を経験談や実際の授業の映像、再現ドラマ等を交えながら様々な切り口で学べる作品。第1巻は難病を経験した方やその家族など、病と死に向き合った方々の講演等。
28 (DVD)	いのちと死の授業 第3巻 いじめ・自殺を防ぐために～子どもたちのいのちを守る～	10 人権全般	34分	ドキュメンタリー、ドラマ	中学生以上	2017	「生命の大切さ」「生きることの価値」を経験談や実際の授業の映像、再現ドラマ等を交えながら様々な切り口で学べる作品。第3巻はいじめ被害者や自殺した子どもたちの事例から、自尊心を育む取組や、周りの人に何ができるか等を学ぶ。
29 (DVD)	いのちと死の授業 第5巻 少年犯罪をなくすために～他人のいのち・自分のいのち～	10 人権全般	30分	ドキュメンタリー、ドラマ	中学生以上	2017	「生命の大切さ」「生きることの価値」を経験談や実際の授業の映像、再現ドラマ等を交えながら様々な切り口で学べる作品。第5巻は少年犯罪の背景や罪を犯す心理等について、再現ドラマを交えて学ぶ。
30 (DVD)	気づいて一歩踏み出すための人権シリーズ1 そんなの気にしないー同和問題ー	1 同和問題	17分	ドラマ	一般	2016	被差別部落出身者とその友だちとのやり取りをドラマにしたもの。日頃の何気ない言葉や態度を通して他人を傷つけてしまうということに気づき、他人を思いやり、大切することの重要性を訴えかける内容。
31 (DVD)	共に働くための合理的配慮	5 障がい者	33分	ドラマ、インタビュー	一般	2018	職場における障害のある方への合理的配慮の在り方について、障害別に具体例を用いて解説した作品。インタビュー集も収録されており、「入社直後の方への配慮」、「安全衛生委員会」について等、主に企業(職場)向けの内容となっている。
32 (DVD)	LGBTsの子どもの命を守る学校の取組 ①危機管理としての授業の必要性	6 性的少数者	38分	ドラマ	教員等	2020	LGBTsの当事者である児童生徒への関わり方やLGBTsに関する授業の在り方について説明された作品。様々な場面を想定して、模範的な事例を提示するとともに、注意点や配慮する点等、実践的な内容となっている。教員及び教員を目指す学生向けの内容となっており、学校現場等での研修で活用可能。
33 (DVD)	LGBTsの子どもの命を守る学校の取組 ②当事者に寄り添うために～教育現場での落とし穴～	6 性的少数者	38分	ドラマ	教員等	2020	LGBTsの当事者である児童生徒への関わり方やLGBTsに関する授業の在り方について説明された作品。様々な場面を想定して、模範的な事例を提示するとともに、注意点や配慮する点等、実践的な内容となっている。教員及び教員を目指す学生向けの内容となっており、学校現場等での研修で活用可能。
34 (DVD)	お互いを活かし合うための人権シリーズ④ 「違い」を「力」にするためにー職場のコミュニケーションのヒントー	10 人権全般	26分	ドラマ	一般	2020	多様な人材が活躍する今日の職場におけるコミュニケーションのあり方について説明された作品。「違い」を新しく「力」にしていくために、どんなコミュニケーションのあり方でそれを実現していけるのかを事例を取り上げながら考える内容となっている。
35 (DVD)	白紙のページー食肉と私たちの矛盾ー	10 人権全般	29分	ドラマ	一般	2007	屠畜に関わる人々への差別について考えられる作品。人々の生活に欠かすことができない「食肉」を支えている人々の思いを取材し、食卓に肉が供せられるまでの過程を記録して、食の安全についても改めて考えられる内容となっている。
36 (DVD)	ハンセン病回復者からのメッセージ	7 ハンセン病	60分	ドキュメント	一般	2019	国の誤った隔離政策で深刻な差別を受けたハンセン病回復者とその家族の証言記録をもとにした映像作品。ハンセン病療養所で受けた強制断種・墮胎の体験をハンセン病回復者が語る「ハンセン病療養所で受けた私の被害ー断種・墮胎ー」と、家族が受けた被害について家族や親族の証言を収めた「家族・親族への思いーハンセン病回復者からのメッセージ」の2枚組となっている。